

# 平成 26 年度 上 半期 指定管理者管理運営状況シート

## ●施設の概要

施設名	柳津児童館	所管課	福祉部子ども家庭課
所在地	岐阜市柳津町丸野1丁目34番地		
指定管理者名	社会福祉法人 岐阜市社会福祉事業団		
指定期間	平成24年4月1日～平成29年3月31日まで		
選定方法	<input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 非公募		
料金制	<input type="checkbox"/> 使用料 <input type="checkbox"/> 利用料金 <input checked="" type="checkbox"/> 料金徴収なし		
指定管理委託料(年額)	16,817,142円		
施設の設置目的	児童に健全な遊びを与えて、その健康を増進し、又は情操を豊かにすることを目的とする。		
施設概要	◇構造:鉄筋コンクリート造2階建のうち2階部分 ◇敷地面積:2,841.95㎡ ◇延床面積:681.55㎡ ◇施設内容:事務室、遊戯室兼大集会室、幼児室、図書室、創作活動室、駐車場 ※留守家庭児童会開設場所		

## ●利用状況

		H26 上半期	H25 下半期	H25 上半期	H24 下半期	H24 上半期
利用者数 (単位:人)	来館者数	18,378	16,315	16,670	14,975	15,972
	移動児童館利用者数	1,814	2,473	2,965	1,852	2,467
各室稼働 状況	移動児童館実施回数(単位:回)	23	28	23	24	22
	開館日数(単位:日)	152	144	150	144	150

## ●業務の履行確認

区分	確認事項	履行状況
利用者サービス	①開館日・開館時間の遵守 ②適切な人員配置 ③広報の方策 ④苦情への対応 ⑤仕様書、事業計画書に基づく事業の実施	①、⑤計画どおり実施。 ②所長(常勤)、常勤職員2人、非常勤職員1人(児童厚生員所長を含め2人)。 ③おたより「わんぱくっこ」及び「幼児向け日程表」等の発行・配布、ぶりあネットへの登録。 ④定期的にアンケートを実施するとともに日常「ご意見箱」を設置して利用者の苦情、要望を吸い上げ改善するなどにより公表。
自主事業・提案事業	—	—
施設管理	①施設設備の保守点検の実施(仕様書別記2参照) ②施設の衛生管理に対する配慮、快適に利用できる状態の保持 ③省エネルギー並びに環境への負荷の軽減に努めること ④施設・設備・備品等の維持管理	①、④適切に実施。 ②就労促進事業清掃班による清掃を実施。 ③使用していない部屋の消灯、適正室温の設定等、節電と節水を実施。光熱水費の省エネに努めた。工作材料に廃材を積極的に使用し、エコロジー教育の実践を行っている。 ④破損した玩具についてはおもちゃ病院の協力を得て修繕した。
施設修繕	下記の観点からの修繕実施状況 ①迅速な修繕の実施 ②指定管理者のノウハウを生かした修繕・整備	②大規模な修繕については指定管理者並びに岐阜市に要望を提出。
危機管理・法令遵守	①個人情報の保護 ②非常時の対応策 ③関係法令の遵守	①、②、③マニュアル等に沿って適切に実施。 ②机上訓練を含め、月1回の避難訓練を実施。

●利用者評価

<p>利用者アンケートの実施状況</p>	<p>1 平成26年7月8日・15日に子育て支援事業(幼児クラブ1歳児)に登録している母親にアンケート(無記名)を実施。 登録者数53人 回答者32人(回収率60%) 2 平成26年7月10日・17日に子育て支援事業(幼児クラブ2歳児・3歳児)に登録している母親にアンケート(無記名)を実施。 登録者数 58人 登録者数28人(回収率66%)</p>
<p>利用者アンケートの実施結果</p>	<p>○幼児クラブはいかがでしたか？ (1歳児) ・子どもとゆっくり向かい合えて本当に楽しかった。 ・同じ年の子と楽しく遊ぶことができ、親子共々楽しめた。・誕生日ごとの並び方も楽しかった。 ・2学期も楽しみ。広いところでのびのびできてよかった。歌が好きでのりのりだった。 ・できなかったことができるようになり、成長を感じる。友達とともに成長できて嬉しい。 ・いろいろなお母さんと話ができて楽しかった。等 (2・3歳児) ・毎回子どもが楽しめる活動で、親子共々楽しい良い時間を過ごせたのでよかった。2学期も楽しみ。 ・子どもが笑顔でいつも楽しみにしていた。子どもの笑顔がたくさん見れて嬉しかった。 ・下の子をあずかってもらい、託児のボランティアさんに感謝している。 ・いろいろな工夫のある内容、子どもの成長にあった内容で、子どもの成長がわかり楽しく嬉しかった。 ・回数が少なくて淋しい、もっと回数があると嬉しい⇒定員を超えた希望者全員を受け入れている現状を理解されたい。</p>
<p>利用者からの要望・苦情と対処・改善</p>	<p>要望⇒回答 ○幼児クラブへ ・身長・体重が測れるといい。⇒幼児室に設置してあるので利用を促します。 ・外での散歩が楽しかったので、またやってほしい。午後のクラブを作ってほしい。⇒調査と検討を考慮する。 ・親子工作もできたら良いと思う。⇒「おやこでワイワイ」として実施中。 ・夏休みは幼児クラブがないので残念。小学生と一緒に遊べるといいと思う。⇒小学生の活動場所がなくなるため困難であるが、プール解放等幼児の行事も実施しています。 ○児童館へ ・駐車場がたくさんほしい。年配の方の行事と時間を変えるか、子連れに配慮してほしい。⇒どちらかを優先することは不可。譲り合っての利用を促したい。満車の際はカラフルタウン駐車場の使用許可を受けており、利用を促したい。 ・飲食スペースがあるといい。いつでも昼食がとれたらいい。⇒現状で館内で場所の確保は困難。老人センターのしようにも限界があり、理解されたい。 ・1歳児の集まりが他にもあるといい。⇒年齢に応じていろいろ事業をしていて難しいが、調査と検討を考慮する。 ・柳津以外からも案内がくるといい。⇒岐阜市HPで見られることを周知する。</p>

●指定管理者の選定基準に基づく評価

区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	評価		
				指定管理者	所管課	評価委員会
公平性 透明性	住民の平等利用が確保されること	平等利用を確保するための体制、モニタリングなど	・利用者アンケートの実施 ・運営委員会の開催	A	A	A
		情報公開、広報の方策	・利用者アンケート結果の公表(館内掲示など) ・広範で適切な広報活動の実施(ホームページなど)	A	A	A
		区分評価			A	
効果性	事業計画書の内容が、対象施設の効用(設置目的)を最大限発揮するものであること	既存業務の改善、工夫又は新規事業等の実施	・業務改善や工夫又は新規事業(行事)等の実施	S	S	S
		利用者ニーズ、苦情などの把握方法及び対応方策など	・利用者アンケートの実施 ・苦情・クレームへの着実な対応	A	A	A
		利用者に対するサービス向上の方策(窓口対応、プロモーション、設備の整備など)	・移動児童館の実施(仕様書別記3参照) ・利用者へのサービス向上に繋がる方策の実施	SS	S	S
		利用促進、利用者増の方策	・利用促進や利用者増に繋がる方策の実施	A	S	S
		サービスの質を確保するための体制、モニタリングなど	・事務分掌等に基づく事務分担の実施	A	A	A
		施設の効用(設置目的)を最大限発揮できるスタッフの配置	・児童厚生員を2人以上、その他の職員(施設が児童センターの場合は体育指導員)を1人以上配置(このうち最低1人は常勤職員とすること)	A	A	A
		区分評価			S	
効率性	事業計画書の内容が、管理経費の縮減が図られるものであること	指定管理経費の妥当性(収支計画の妥当性など)	・収支計画に沿った運営(予算書に沿った執行)	A	A	A
		管理経費縮減の具体的方策	・管理経費縮減に繋がる方策の実施(リサイクルやリユース、節水・節電など)	A	A	A
		区分評価			A	

区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	評価		
				指定管理者	所管課	評価委員会
安定性 安全性	事業計画書に沿った管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること	組織及びスタッフ(採用予定者も含む)の経歴、保有する資格、ノウハウ、専門知識等	・児童厚生員を2人以上、その他の職員(施設が児童センターの場合は体育指導員)を1人以上配置(このうち最低1人は常勤職員とすること)	A	A	A
		スタッフ(採用予定者も含む)の管理、監督体制	・事務分掌等に基づく管理・監督体制並びに事務分担の実施	A	A	A
		スタッフ(採用予定者も含む)の人材育成の方策	・職員の資質向上を図る研修の実施又は研修会への参加	A	A	A
		リスクへの対応方策(防止策、非常時の対応マニュアルなど)	・危機管理(リスク)や非常時対応のマニュアルの整備 ・リスク防止策の実践	A	A	A
	区分評価					A
貢献性	事業計画書の内容が、岐阜市あるいは施設がある特定の地域(以下「地元」という。)の振興、活性化などに貢献できるものであること	地元の法人その他の団体の育成(一部業務の再委託先)、地元住民の活用(雇用又はボランティア等)	・地元の諸団体との連携、交流 ・地元の法人その他の団体の育成又は地元住民・高齢者・障がい者等の活用	SS	SS	SS
		地元での社会活動等への参加	・地元の振興、活性化などに貢献できる社会活動等への参加(地元行事への参加)又は地元の団体・住民との協働事業等の実施	SS	SS	SS
	区分評価					SS

●指定管理者の取組みに対する自己評価(良否、課題と解決策など)

今期の取組みに対する評価	<p>○乳児母親を対象とした「骨盤矯正」「柔軟性回復」を目的に「セルフケアYO-GA」を新規開設した。まだ参加者は少数だが、好評を得ている。</p> <p>○岐阜市歯科衛生士協会による歯の健康講座「歯はっこクラブ」の定期開催を実施した。安定した参加者数も確保できており、参加者の評価も良い。</p> <p>○新しい玩具、優良図書の増設等利用者目線で設備品を増やした。また、新刊の図書をわかりやすいように本棚の上に並べて紹介したことも、利用者には新鮮であったようで、良い評価を得ている。今期は、本の解説等の掲示物を増やすなど、更に充実を図った。</p> <p>○小学生向け行事の充実に努め、個々のプログラムにおいて継続性を重視し、個々のスキルの向上を目指した。結果として、岐阜市のカコム大会等で上位入賞を果たした。また、子どもの行事への参加数も増えて、好評を得ている。</p> <p>○接遇に関しては、今までどおりを維持した。利用者には良い評価を得ている。</p>
前回までの意見を踏まえた取組み状況	<p>○事業団内の児童館・児童センターの職員を対象にほぼ月に1回のペースで研修会を開催している。その中で指導技術等のノウハウを共有する機会を設けており、それぞれ持ち寄ったレシピの交換等研鑽に努めている。</p> <p>また、岐阜県児童館連絡協議会の主催する研修会にも積極的に参加をする事で、参加者のスキルアップを図ると共に、学んだスキルを持ち帰り、職員間で共有する事で、利用者サービスの向上を図っている。</p>
今後の取組み	<p>○児童を取り巻く環境は、ますます厳しくなってきたと思われる。テレビゲームの普及・定着で子ども達の遊びが大きく変化している。1人遊びがその中心となっていることは、群れて遊ぶ(集団遊び)機会が失われてきている。すなわち子ども達の社会性を育てる機会が失われていることで、それが、大人になってから会社になじめない体質を作ったりしてニートの増加等、その影響は深刻である。そんな中、子育て支援三法がいよいよ施行されるが、しかし残念なことに、その中に児童館という文字が見当たらない。今、地域を見渡した時に、異学年異年齢の子ども達が集団で遊ぶ姿は、児童館以外では、なかなか見られないのが現状である。児童館では異学年の子どもが、集団で遊ぶ機会に恵まれ、子どもの社会性を育むだけでなく、様々なメニューを用意する事で、個性を伸ばす機会になり、自己肯定感を育てる可能性を秘めている。私達は、そんな児童館で遊ぶ子どもを少しでも増やすことができるように、いっそう施設サービスの充実を図るとともに、子ども達だけでなく地域に児童館の存在と、その機能を周知する事が望まれている。また、「核家族」[社会形態の変化]に伴う子育て最中の母親の孤立化も目立っている中、児童館は「虐待予防機能」「少子化対策機能」も持ち合わせている。このようなことを踏まえて、児童館がその持っている機能を充分に発揮する事によって、地域の研修児童の健全育成、子育て支援の拠点施設となるよう努めていきたい。</p> <p>○近年、岐阜県が県立森林アカデミーを拠点として、林政部森の恵みの推進課が力を入れている「木育」の推進に共鳴し、児童館内で木製玩具の充実を図るとともに、今まで実施していた「自然環境の保護・理解」を目的においた企画を積極的に推進したい。これは、子どもたちの遊びのすさまじいIT化(テレビゲーム等)により子どもたちの健康状況の悪化が危惧される中で、自然にふれる健康的アナログ遊びで子どもたちの健康の増進を目指す。</p>

### ●所管課の意見

毎月の「おたより」の発行・配布のほか、ホームページでの事業の紹介や、地域の保健センター、公民館で広報を行うなど、施設の周知に努めている。また、利用者アンケートを上半期で6回実施し、実施可能なものはすぐに取り入れて実施している。アンケートでの意見については、幼児クラブのオリエンテーションで直接説明をするなど、利用者サービスを意識した活動をしている。

新規事業として、母親を対象とした「骨盤矯正」「柔軟性回復」を目的に「セルフケアYOGA」を行い好評を得ている。

対象地域外も含め、移動児童館を23回実施しており、月1回の目標数値を大きく上回っており、隣接する商業施設との連携を密にした移動児童館の実施もしている。その他にも、近くにある商業施設内のテナントとのコラボによるマタニティスクールを開催し、子育て支援に寄与するとともに、児童館の周知、集客を働きかけている。。

地域のお祭りに企画段階から積極的に参画しており、地域内で高い評価を得ている。

職員体制や運営状況については、問題なく運営が行われている。

### ●指定管理者評価委員会の意見

利用者アンケートの結果を分析し、さらなる満足度の向上に努めていただきたい。

児童館のある地区以外の学校とも連携を深めていただきたい。

事業計画書どおりに適正に管理運営されており、良好と認められる。